

2016年6月2日
イオン株式会社
イオンリテール株式会社

6月7日(火)宮城県立気仙沼支援学校へ イオン社会福祉基金より電気自動車を贈呈

イオン社会福祉基金(※)は、6月7日(火)、イオン気仙沼店において、宮城県立気仙沼支援学校への電気自動車(1台)の贈呈式を行います。

今般贈呈する車両は、CO₂を排出しない、環境に配慮した電気自動車であり、学校での日々の活動はもとより、災害時の電源としてもご活用いただくことができます。4月には、岩手県大槌町の福祉施設へも同車両(1台)を贈呈しています。

当基金は、グループの労使の協調のもと、障がい者の自立と社会活動への参加促進、および地域福祉の向上に貢献する活動を続けており、本年9月に設立40周年を迎えます。

イオンは、今後も引き続き労使が一体となり、福祉車両の贈呈などさまざまな社会貢献活動を行ってまいります。

※イオン社会福祉基金は、1977年9月に設立され、イオングループ89社、約6万3千名が加入しており、運営にあたり労使それぞれが従業員1人あたり毎月50円ずつ、合計100円を積み立てています。毎年、障がい者の方々の社会活動への参加支援として、イオンの従業員が手作りのイベントを開催するボランティア活動(延べ約10,981施設)を行っています。(2016年2月現在)
また、福祉車両の贈呈(5月末現在 延べ69台)などの活動も行っています。

記

【電気自動車贈呈式】

1. 日 時：6月7日(火)
2. 場 所：イオン気仙沼店(宮城県気仙沼市赤岩館下6-1外)
3. 主な出席者：宮城県立気仙沼支援学校 校長 鈴木 宏志 様
(予定) 教頭 小畑 征也 様
イオンリテール(株)専務執行役員 東北カンパニー支社長 家坂 有朋
イオンリテールワーカーズユニオン 中央執行東北グループ議長 本郷 仁
イオンリテール(株)東北カンパニー 宮城事業部長 立石 真辞
4. 贈呈車両：日産 電気自動車「e-NV200」
大容量電力を蓄えることができるリチウム
イオンバッテリーを搭載。
車内2カ所に設置しているパワープラグ
(100Vコンセント)より1000Wの
電力を8時間継続しての供給が可能。



以上